

在宅医療支援システム研究会次第

日時 平成27年3月17日(火)
18時30分～

場所 介護老人保健施設くろかみ 研修室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告・紹介事項

- (1) 遠隔医療の状況について
- (2) Z連携改修状況
- (3) 「近未来技術実証特区におけるプロジェクト」の提案状況
- (4) 認知症ケアパス普及研修会実施結果について
- (5) 認知症と遠隔医療についての近況
(大阪医科大学 横山先生)
- (6) その他

4 協議事項

- (1) 認知症地域連携パスについて
- (2) 認知症ケアパスの普及について
- (3) その他

5 その他

次回開催日

平成27年4月 日()

【Z連携】システム改修進捗

作成者

株式会社エヌディエス

作成日

2015年3月17日

区分

内容（状況）

■システム改修事項 3/13リリース

1. 新見市版情報共有書PDFファイルダウンロード

表示する項目を選択してください。

情報共有書 写真 活動記録 遠隔医療

2015年

2015年 -

2015/03/13 情報共有書

すべて

入院 この街病院

3月 (1)

登録者 この街病院 岡山看子

2014年 +

新見市版閲覧 全県版閲覧 新見市版編集 全県版編集 削除

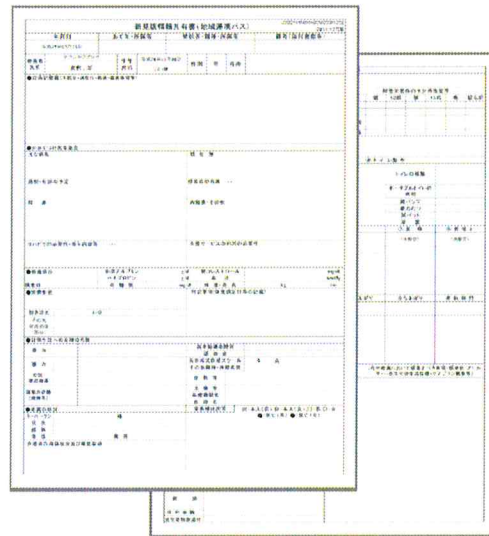
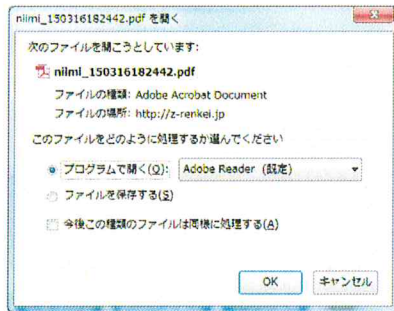
情報共有書をダウンロードする

X 新見市版

新見市版

X 岡山県版

システム改修状況



2. メール通知

関係する情報が新規登録・更新された場合、登録メールアドレス宛に通知メールが送信されます。

3. アプリのバージョンアップ対応

～2015/3/末

4. その他

2015/2機能追加は添付(2015/2/6 Z連携説明会資料)

活用支援等

機 能		内 容 ★新機能	
一般公開	公開ページ	介護サービス空き情報掲示板	だれでも閲覧できる掲示板機能 ※投稿はログイン
		情報共有書様式ダウンロード	だれでも利用できるダウンロードページ
認証	マイページ	利用者ごとの ログイン後トップページ表示	権限のあるメニューの表示 関わりのあるお知らせ、スケジュール表示
	パスワード変更		パスワードを自由に変更可能
療養者	基本情報管理	基本情報登録～編集	療養者登録・編集、 家族関係図機能★
	状況登録～連絡	情報共有書新規登録～編集	画面から登録～編集 過去のデータをコピーして登録～編集 Excel ファイルをアップロードして登録～編集
		情報共有書ダウンロード～印刷	Excel ファイルをダウンロードして印刷
		画像登録～編集 (回転)	画像は撮影するだけのワンタッチ操作で記録
		活動記録★	療養者の状況メモ (スマイルマーク等) ★
		タイムライン表示	表示する情報の種類、年月を指定★
		関係者への通知	情報登録・更新を関係用者に通知 (要確認)
グループ ウェア	連絡 BOX (お知らせ改名)	連絡 BOX 閲覧	関係するお知らせの閲覧
		連絡 BOX 投稿～編集、 返信★	関係する利用者への投稿～編集 画像添付、ファイル添付可能 返信★、グループを選択して連絡★
	空き情報掲示板	情報投稿～編集	介護空き情報の投稿～編集
	スケジュール	予定の閲覧	関係する予定の閲覧
		予定の登録～編集	予定登録～編集 (自分だけの予定も登録可★) 承認/差し戻し、確認確定
遠隔医療	テレビ通話 (skype)	最近の履歴からかける	
		療養者を選んで関係者にかける	
		予定からかける	
	実績記録	実施メモを記録 実施時間を自動的に集計	
管理 (施設管理者)	実績集計★	利用状況★、情報共有実績★、遠隔医療実績★	
	利用者管理	利用者登録～編集、凍結/復帰・削除★	
	療養者管理	関係する利用者の関連付け、凍結/復帰★	
	グループ編集★	グループ登録～編集★、グループメンバー選択★	

「近未来技術実証特区におけるプロジェクト」提案募集の結果について

平成 27 年 2 月 27 日
内閣府地方創生推進室

1. 「近未来技術実証プロジェクト」提案募集結果（概要）

- 提案総数：70 件
- 提案主体：144 主体（自治体 33、民間企業等 111）
- 主な提案分野及び提案者については以下のとおり。

主な分野 (提案数/主体)	主な提案者
<u>自動飛行</u> 提案数：33 提案主体：63 (自治体 20、民間等 43)	仙台市（宮城県）、仙北市（秋田県）、福島県、茨城県、つくば市（茨城県）、茂木町（栃木県）、成田市（千葉県）、新潟市（新潟県）、松本市（長野県）、伊那市（長野県）、静岡県、愛知県、養父市（兵庫県）、十津川村（奈良県）、広島県、高知県、大川村（高知県）、北九州市（福岡県）、人吉市（熊本県）、 NTTコミュニケーションズ(株)、熊本大学、(独)産業技術総合研究所、静岡スカイテック(株)、三菱重工(株)、ヤマハ発動機(株) 等
<u>自動走行</u> 提案数：22 提案主体：46 (自治体 14、民間等 32)	岩見沢市（北海道）、仙台市（宮城県）、茨城県、つくば市（茨城県）、伊那市（長野県）、駒ヶ根市（長野県）、愛知県、豊田市（愛知県）、十津川村（奈良県）、北九州市（福岡県）、長崎県、南島原市（長崎県）、小林市（宮崎県）、久米島町（沖縄県）、 インクリメント・ピー(株)、慶應義塾大学、東北大学、日本電気(株)、富士重工(株) 等
<u>遠隔医療</u> 提案数：21 提案主体：43 (自治体 9、民間等 34)	川根本町（静岡県）、愛知県、豊田市（愛知県）、養父市（兵庫県）、十津川村（奈良県）、長崎県、人吉市（熊本県）、小林市（宮崎県）、沖縄県、特定非営利活動法人遠隔医療推進ネットワーク、京都府立医科大学、(一社)新見医師会、三井物産(株) 等
<u>遠隔教育</u> 提案数：4 提案主体：4 (自治体 2、民間等 2)	伊那市（長野県）、小林市（宮崎県) 等

※複数分野が組み合わされた提案、複数主体からの提案が含まれるため、各分野の提案数、提案主体数を足し合わせると提案総数、提案総主体数を超過する。

2. 各分野において、少なくとも特区において実現すべき規制改革事項（例）

（1）自動飛行

○航空法第 99 条の 2 及び同法施行規則第 209 条の 4 において、無人航空機については、地表又は水面から 250m 以上（航空路内においては 150m 以上）の飛行が制限されているところ、当該規定を緩和する。

○無人航空機の長距離飛行等を可能とするため、電波法令において、無人航空機が利用可能な周波数帯を拡大するとともに、出力制限を緩和する。

（2）自動走行

○自動走行の公道実証実験について、一定の条件の下、道路交通法第 70 条に規定されている車両等の運転者に課されている安全操作履行義務等の適用を免除する。

（3）遠隔医療

○中山間地域及び離島等医療機関へのアクセスが困難な地域以外においても、初診及び急性期の疾患に対しても、一定の場合は、医師の判断の下、遠隔診療が可能であることを明確化する。また、遠隔診療通知別表の慢性期疾患の対象が例示列挙であることを明確化するとともに、テレビ電話を使用した遠隔診療も診療報酬の対象とする。

○患者からの依頼があった場合、医師が処方せん原本を当該医療機関から調剤薬局にインターネット等で送信することで医薬品の交付を受けることを可能とする等、院外処方せんの電子化を先行実施する。

また、調剤した医薬品を患者に交付する際に、薬剤師がテレビ電話等で情報提供を行うとともに、民間事業者等の配達を可能とする。

（4）遠隔教育

○中山間地域等の条件不利地域における子ども同士のコミュニケーションの円滑化等に資するため、地方創生を推進する観点から、義務教育においても、通信制の課程を設置可能であることを明確化するなど、ICT を活用した遠隔教育を可能とする。

平内閣府副大臣記者会見要旨

日時：平成 27 年 2 月 27 日（金）17：42～18：00

場所：中央合同庁舎 8 号館 S 106 会見室

（冒頭発言）

本日、第 3 回近未来技術実証特区検討会を行い、先ほど終了いたしました。本日は、自動走行について、有識者に来ていただき、プレゼンをしていただいところでございます。また、2 月 13 日まで募集をしていた「近未来技術実証特区におけるプロジェクト」においては、合計 70 件の提案を 144 の団体・個人からいただきました。提案者の内訳は、自治体が 33、民間企業が 111、お手元の資料 1 に自動飛行、自動走行、遠隔医療、遠隔教育の 4 分野での主な提案者を挙げております。資料 1 の 2 ページ目には、少なくとも特区で実現すべき規制改革事項の例を挙げております。今後、選定した提案については、適宜、検討会でのヒアリングを実施する予定です。ヒアリング等により、関係省庁との調整を行い、検討会では、採用すべき技術実証プロジェクト実現のための規制改革事項を決定してまいります。本日も自動走行のプレゼンをいただきましたが、本日参加の慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科の猪野さんは、現在、沖縄の久米島で自動走行の様々な取り組みをされているということで、今回のプロジェクトにも提案をされております。また、ZMP 社長の谷口さんからプレゼンをいただきましたが、こちらも自動運転・自動走行ですね。谷口さん曰く、ロボタク、無人タクシーの提案をいただきました。こちらも、愛知県と共同で提案をいただいているところでございます。いずれも大変興味深い提案でございましたので、現地が視察できるのであれば、私か小泉政務官が現地に行き、見てきたいと思っております。今後も今のスピード、頻度で検討会を開催し、規制緩和について検討を進めてまいりたいと思っております。以上です。

（質疑応答）

問： NHKの太田です。今日の自動運転のところで、具体的に論点になったところがありましたら、お願いします。

答： 自動運転はレベルがあるようでして、運転者が運転するレベルから、いわゆる運転を支援するシステムのところ、更には、ほとんど機械、ロボットがやってくれるのだけれど、運転手がいなければいけないというレベル、一番上のレベルのレベル 4 は、運転手がいなくても運転ができるレベル、ということになっているのだそうです。ですから、完全無人運転というのは、様々な規制において、非常にレベルが高く、国際

お薬手帳と診察券、 保険証(医療・介護)は いつも一緒に!



お薬手帳を
1冊にまとめましょう!
何冊もあると見落としがあります

病院受診時
お薬購入時も
必ずご持参ください!!

血が止まり
にくいですか?
アレルギーが
ありますか?



こんな時に役立ちます!!

外出時の急病!けが!事故!



大震災など災害で役立ちました!!



お薬手帳にしっかり記入しましょう!!

- かかりつけ医療機関・かかりつけ薬局・訪問看護ステーション
- 緊急連絡先
- 担当民生委員・介護支援専門員
- 副作用・アレルギー歴
- 気になること